

コンクリート橋桁端部に用いる排水装置



CAESARと 東拓工業(株), (株)ビービーエム
それぞれの社との共同開発です。

(独)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)

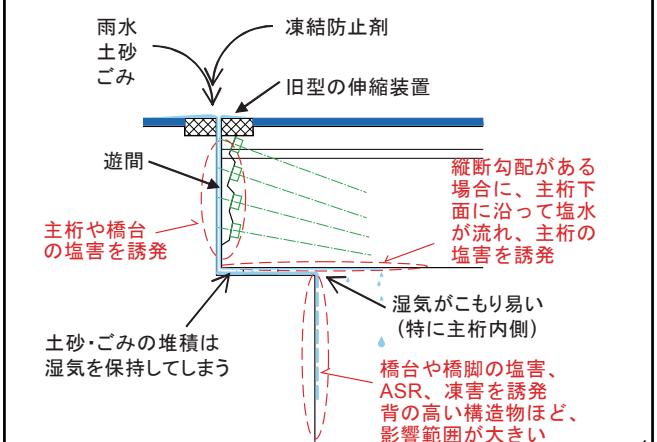
コンクリート道路橋桁端部の劣化事例



コンクリート道路橋桁端部の劣化事例



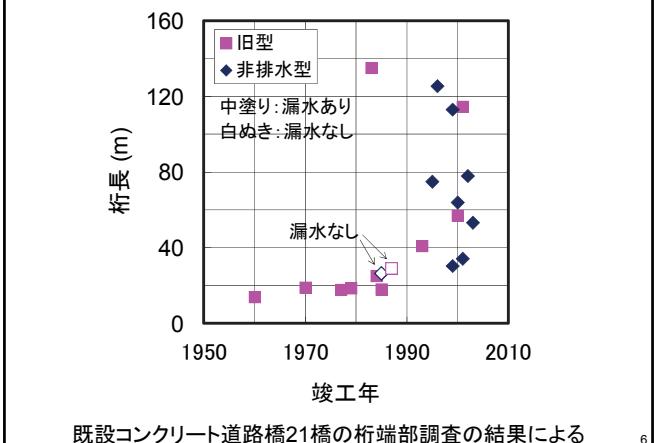
PC道路橋桁端部の腐食環境



桁端部の漏水



桁端部の漏水の有無



目的

PC橋桁端部の漏水対策が必要！

狭い遊間
発泡スチロールや土砂詰まり
遊間内部の細部は未知

具体例として解決に向けたツールを提供する
↓
桁端部用排水装置の開発

7

具体策の提案

「できるだけ多くの橋で、かつできるだけ早期に、コンクリート橋桁端部の腐食環境を改善する手法」

桁端部用の排水装置とは、既設橋の側面から遊間に樋状のものを挿入して、伸縮装置を通じて流れる路面の水を受けて、橋の側面に排水するものと想定している。

通行規制が要らない！

8

排水装置の開発の目標

- a)止水性: 温度の影響や活荷重たわみなどの常時の遊間長の変化があっても容易に漏水しない。
- b)排水性: 滞水しないように、また土砂等が容易に堆積しないように、排水勾配を大きくする。
- c)耐荷性、耐変形性: 排水装置が、排水や土砂によって容易に沈下、変形しない。
- d)凍結対策: 排水装置の低温時の特性や、周囲の水の凍結によって直ちに損なわれない。
- e)耐久性: 排水装置自体の劣化やリラクセーションによって機能が早期に損なわれない。
- f)施工性: 側面から施工できるなど、排水装置の設置が比較的容易である。

9

試験施工

東拓工業(株)、(株)ビービーエムそれぞれと共同開発
4橋で試験施工を実施

平成24年度試験施工 PE製排水装置 遊間 100mm	平成25年度試験施工 PE製排水装置 遊間 50mm
ゴム製排水装置 遊間 70mm	ゴム製排水装置 遊間 50mm

10

ゴム製排水装置

設置方法のイメージ
真空引きして断面を狭めた状態で、横から遊間に挿入

位置を確定した後、真空を解放

押し出し成形により長手方向に連続した止水、排水が可能

遊間を貫通させたところ

真空引きした後、先導ワイヤに接続

11

ポリエチレン(PE)製排水装置

樋を狭めて、横から遊間に挿入

PE樋

遊間を貫通させたところ

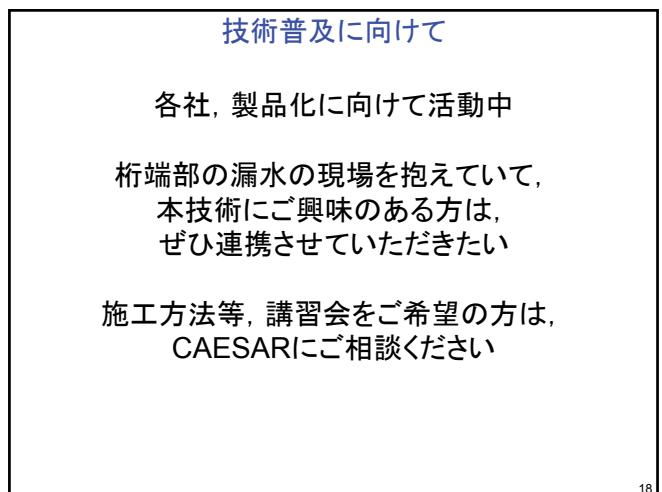
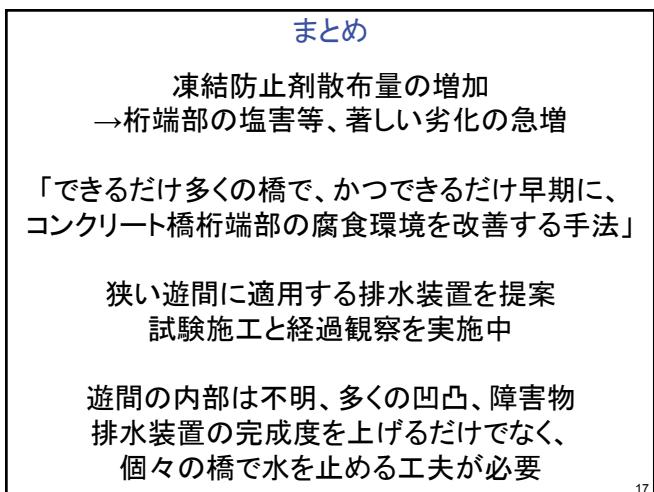
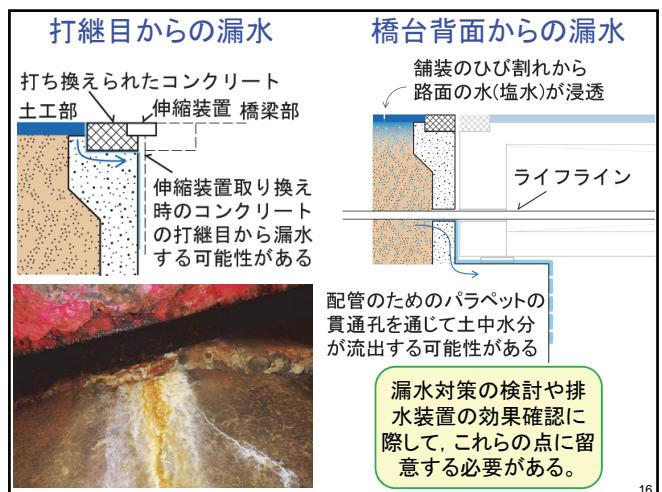
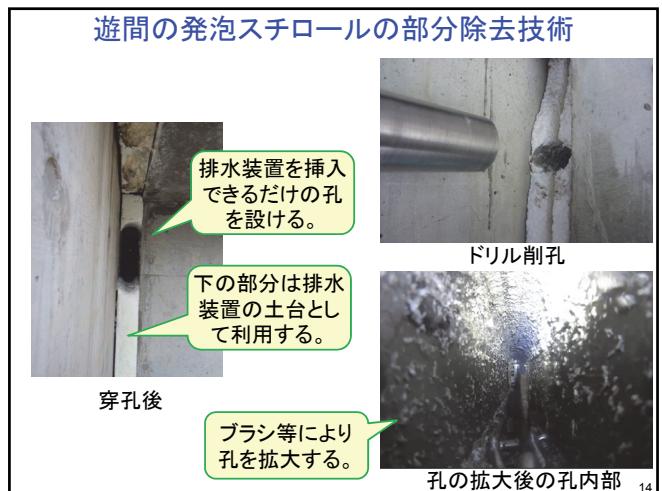
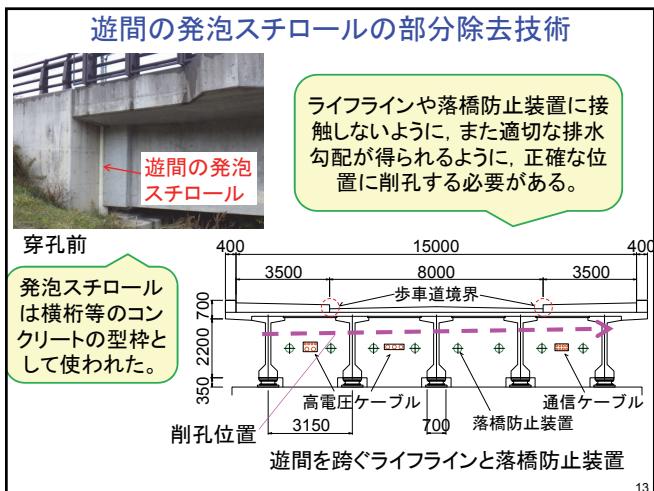
シリコン止水材

シリコン止水材の塗布後

遠隔操作でシリコンを塗布

桁側 パラペット側

12



桁端部用排水装置のお問い合わせ先

ポリエチレン製排水装置
については

東拓工業(株)
新規事業開発室
TEL 06-6308-6026

ゴム製排水装置
については

(株)ビービーエム
開発本部開発グループ
TEL 03-3517-9864

CAESARとそれぞれの社との共同開発です。

(独)土木研究所
構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)

TEL 029-879-6773

技術推進本部

TEL 029-879-6800

19